

## 整備指針の検討スケジュール（案）

年度	日程	内容
R5	第1回部会 1月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 検討フレーム等について</li> <li>● 今後の検討スケジュールについて</li> </ul>
	2月～5月頃 ※2/8 キックオフ実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 庁内ワーキングチームを主体としたテーマ別検討               <ul style="list-style-type: none"> <li>①インクルーシブ教育</li> <li>②学習・生活環境</li> <li>③地域・放課後活動</li> <li>④環境・木材活用</li> </ul> </li> </ul>
R6	第2回部会 5月下旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 庁内ワーキングチームの検討結果報告</li> <li>● 整備指針（素案）の検討</li> </ul>
	第3回部会 7月上旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 整備指針（素案）の検討</li> </ul>

検討委本体へ

## 【庁内ワーキングチーム】

	現状・課題の 把握	必要となる機能・ 性能の検討	整備水準等の 選択肢の検討	整備指針への 反映
インクルーシブ教育	支援級の教室の課題整理 BF・UD の現状把握	支援級教室の広さ、機能、配置 インクルーシブ教育の充実に向けた学習・生活空間 バリアフリーの充実・標準的なユニバーサルデザインの導入		全体計画（配置基準等） 諸室の面積、機能等の水準
学習・生活環境	教室・諸室等の課題整理 ICT 活用の現状把握	教室・学習空間の方向性（オープンスペース、commons等） 可変性を実現する家具・教具のあり方 職員室の方向性 トイレ、体育館、校庭等の機能水準		体育館・校庭・外構等の整備基準 施設整備の手法・プロセス
地域・放課後活動	放課後児童クラブ、地域開放の現状把握 避難所機能の課題整理	管理も念頭に置いた地域開放スペースの方向性 地域開放の範囲設定 放課後児童クラブの広さ、機能、地域開放スペースとの棲分け 避難所として必要となる機能 ゾーニング・セキュリティの方向性 他の施設との複合化		庁内検討会・検討部会で調整
環境・木材活用	木質化、省エネ・再エネの実施状況把握	ZEB の目標設定 省エネ・創エネの手法 木造・木質化の方向性	部会員は検討内容に応じてアドバイザーとして参加（zoom 主体）	